



青鉛筆

▽新型コロナウイルスの感染防止のため、マスク着用の有無をカメラの画像で判別する「マスク非着用警告システム」を、大阪電気通信大の学生が製作した。

▽情報工学を学ぶ学部1年と修士2年の2人が、約

10日間で完成させた。原則入構禁止だった5月、オンラインのプログラミング勉強会で知り合ったという。

▽図書館などが入る建物で6月から稼働中。「暑さと気の緩みでマスクを外しがちな今こそ必要」と大学の担当者。着けずに通ると警告が表示するので要注意。